

20万人学習・対話を広げ消費税減税を！

消費税導入 33 年目の 4 月 1 日、全国各地で「4.1 怒りの行動」が。消費税の増税で国民は負担増の一方で、大企業・富裕層を優遇。パンフを活用して消費税減税の世論を広げよう！と「20 万人との学習・対話」を呼びかけています。コロナ禍のもと、世界 56 ヶ国の国・地域が消費税（付加価値税）減税に踏み切っている今こそ、野党共闘の力で政治を変え減税を実現させましょう。



政権交代で消費税減税しよう

東京・六郷の会 4 月 1 日

大田区各地域での行動と響きあって 19 人の参加で、チラシを 100 枚配布し、署名は 22 人から。「今の政治はひどすぎる」「自民党は自分たちは勝手なことばかりやっていてひどい！頑張ってる」「年金少なくて何とか暮らしているが、電気代も上がるし、油、米とかドンドン値上げで大変」など対話もはずみ、元気をもらいました。



県庁前でスタンディング

岩手の会 4 月 1 日

県各界連とともに岩手県庁前で 25 人の参加でスタンディング行動。岩手の会を含め 5 団体がリレートークを行いました。

庶民から消費税とらないで

香川の会 4 月 1 日

香川の会、グラジオラスの会、民商の会は合同で 10 人の参加で街頭宣伝。30 分で 35 人から署名。

高知市香川町の会は、1 週間前にスーパー前で 5 人の参加で 35 人の署名。減税に希望がわきました。

パンフ 500 冊—群馬、300 冊—長野

全国の会の呼びかけに応じて参院補選をたたかう長野の会がパンフを 300 冊、続いて群馬の会が 500 冊注文。群馬の会は、地域の会再建、団体での活用、「前橋ネット」の広範な方にも読んでもらい、総選挙の争点に押し上げようと意気高い取り組みです。



今すぐ、消費税減税を！の声大きく 北海道各界連 4 月 1 日

大通公園で横断幕やタペストリーをかかげ、ティッシュやビラを配りながらリレートーク。60 代の男性は「コロナ対策はもちろんだが、苦しむ中小業者の支援と景気回復に消費税 5%引き下げは有効」と署名。



菅首相の似顔絵に消費税下げて！と

青森市の会 4 月 1 日

各界連、社会保障推進協議会と共催で市内の青い森公園で怒りの行動。手書きの菅首相の似顔絵を書いたポスターや横断幕をかかげ、60 人の参加でにぎやかに宣伝しました。